

11・12月



歩 歩

第 237 号
2024年11月1日発行

NPO 法人
福井県ウォーキング協会
〒910-0004
福井市宝永3丁目3番27号
吉村様方
Tel.090-2374-4528 FAX0770-45-0676
Mail fukui-walking@cube.ocn.ne.jp
HP http://fukui-walking.sakura.ne.jp

(11月例会の案内)

県民スポーツ祭ウォーキング大会 北陸新幹線 越前たけふ駅を訪れる

開催日 : 2024年11月9日(土)

受付時間: 8時40分 開会式: 8時55分

集合場所: 日野川河川緑地公園(万代橋下日野川左岸<西側>)

解散時間: 13時頃 解散場所: 集合場所と同じ 短縮コースは午前11時半ごろ道の駅「越前たけふ」(ハピライン武生駅までバスあり¥500)

交通: ハピライン福井駅8:06発~武生駅8:27着 敦賀駅8:04発~武生駅8:27着
※: 車の方は万代橋下流側(日野川左岸(西側)に駐車場あり)

距離: 11Km(短縮6Km)

コース: 日野川河川緑地公園⇒お助けの清水⇒越前たけふ駅(♿)⇒岩内山(新幹線展望台)
⇒道の駅越前たけふ(6Kmはゴール)⇒くすのき街道⇒村国公園⇒日野川河川緑地公園

注 意: 本例会は新型コロナウイルスの感染防止に留意して実施します。

見どころ: 日野川河川緑地公園 お助けの清水 芦山公園 岩内山(北陸新幹線展望台)
北陸新幹線越前たけふ駅 道の駅「越前たけふ」 「豆の木地蔵」道標
くすのき街道並びにハナミズキ通りの景観



参加申込: 当日申込み

参加費: 200円(未就学児無料)



(11月例会の案内) 協会設立記念ウォーク

秋の若狭路「鵜の瀬」を巡る

開催日 2024年11月23日(土・祝)

受付時間: 10時50分 スタート時間: 11時15分

集合場所: JR小浜線 東小浜駅

解散時間: 14時15分 解散場所: 東小浜駅

(ゴール次第順次解散)

交通: 福井駅8:30発~敦賀駅9:28着(小浜線乗換)9:50発~東小浜駅10:52着
車の場合、東小浜駅に数台、東隣の福井県嶺南振興局に駐車出来ます(無料)

距離: 11Km(短縮コースは有りません)

コース: 東小浜駅⇒神宮寺(♿)⇒鵜の瀬(昼食)雨天時鵜の瀬資料館⇒東小浜駅

注 意: 本例会は新型コロナウイルスの感染防止に留意して実施します。

見どころ: 鵜の瀬は小浜市に流れる遠敷川の中流に位置する淵です。古くからの言い伝えも多く非常に幽玄な雰囲気を持つ名水です。鵜の瀬自体は白と黒二羽の鵜が岩から飛び出して樹に止まり、香水のように甘い水が湧き出したと伝えられます。「水源の森百選」奈良のお水取りの10日前である3月2日に、お水送り神事が春を呼ぶ行事として有名です。

参加申込: 当日申込み

参加費: 会員100円、他協会300円、一般500円<資料、保険料含>



(12月例会の案内)

敦賀港ミライエウォーク 冬場のウォーク①

開催日 2024年12月7日(土)
受付時間: 17時00分 スタート時間: 17時20分
集合場所: 敦賀駅 東側モニュメント先(アーケード内)
解散時間: 19時40分 解散場所: 敦賀駅
(ゴール次第順次解散)



交通: 福井駅 16:05 発~敦賀駅 16:58 着 小浜駅 15:29 発~敦賀駅 16:33 着
帰り: 敦賀駅 20:01 発~福井駅 20:53 着 敦賀駅 20:08 発~小浜駅 21:12 着

距離: 10 Km (短縮コースは有りません)

コース: 敦賀駅前⇒気比神宮前交差点⇒きらめきみなと館前⇒ミライエ会場⇒敦賀駅

注意: 本例会は新型コロナウイルスの感染防止に留意して実施します。

懐中電灯を持参してください!

見どころ=「敦賀港イルミネーションミライエ」は、敦賀港で毎年11月上旬から12月下旬まで行われるイルミネーションのイベントです。「鉄道と港のまち敦賀」をテーマにまちづくりを行う敦賀市では、観光客の減る冬にも町へ訪れて欲しいとの思いから、2014年からイルミネーションのイベントを開催しています。50万個のLED電球で彩られ北陸最大級のイルミネーションが楽しめます。



参加申込: 当日申込み

参加費: 会員100円、他協会300円、一般500円<資料、保険料含>

8月のウォーキング記録

行事名 : 足羽川クリーンウォーク
開催日 : 2024年8月25日(日)
天候 : 晴れ 参加者: 合計40名

今回のウォークは、8月例会「足羽川早朝クリーンウォーク」と、福井市総合ボランティアセンター主催の「足羽川クリーンウォーク」とが、歩きながら遊歩道とその周辺のごみを回収する事と、清掃ボランティアを兼ねてウォーキングをするという主旨が同じだった事で共同開催となった。

連日の猛暑は少し和らいだものの雷雨の可能性があり、当日の朝まで開催が危ぶまれましたが、午前中はその心配も少ないとの地域気象予報から開催する事となった。



スタート地点となる花月橋河川敷駐車場には、参加者が次々と訪れて賑やかになる。オリエンテーション、準備運動の後、曇り空の下、午前9時に川風が爽やかに吹き抜ける河川敷をスタートする。足羽川右岸と左岸の遊歩道をA班、B班に分かれ、花月橋から上流側の木田橋まで、6本の橋を3本ずつ渡って橋上のごみも回収する。ボランティアセンターの募集で参加された方には若い人が多く、暑さを吹き飛ばす活力を感じる。途中で水分補給を取りながら、休憩場所の「ヨリバ」に到着。集合

写真を撮りゴールに向かう。歩道には見た目ではほとんどゴミが落ちていないかと思われたが、多人数だった事も有ったのか集まったゴミは意外と多かった。集めたゴミはゴールで分別し、11時ごろ本格的に暑くなる前に解散となった。



9月のウォーキング記録

行事名 : 大島半島巡り (おおい町)
開催日 : 2024年9月21日 (土)
天候 : 曇り 参加者 : 21名

昨日までは猛暑猛暑で、当日も気温・アラートを心配していました。9時20分頃開式21名の参加者をお迎えし、本郷駅前には31度曇天。気温の上昇を気にしていましたが、お陰で昨日までのような痛いような青空と、高温を避ける天候下にあり、何とかこのままで祈りながらウォーキングスタートとなりました。リーダーも随時水分補給の小休止をとりつつ行程をすすめてくれた。11時過ぎ昼食予定の大島交流センター「しーまいる」



に到着。事前許可も得てあり、職員の方が早くから冷房をかけて待機してくださり感謝感謝である。涼しい室内にて1時間余りの食事・休憩タイムをとる。12時午後の再スタート。体調不良の方も無く全員がゴールの塩浜海水浴場を目指す。12時30分頃に現地到着。海水浴シーズンも終わり人影もない。13時福鉄定期バスが到着、バスに乗り込み本郷駅前に向かい、13時30分頃に到着閉会解散となる。熱中症対象者なく無事今回のイベントを終え、次年度からの時期など、温暖化による夏場例会について考慮する必要を感じた次第です。

10月のウォーキング記録

行事名 : 道元禅師ゆかりの
吉峰寺ウォーク
開催日 : 2024年10月5日 (土)
天候 : 曇り 参加者 : 27名

永平寺町内の、勝山市に接する地区を歩く。えち鉄竹原駅に集合し、竹原地区の集落を抜けて越前竹原弁財天を目指す。蛇神様として参詣者も多くなっている。大きな岩の隙間に幸運なら「白蛇さま」が見えると言われていて、この地区には古くから白蛇信仰があるらしい。大権現を辞して中部縦貫道の下を2度抜けると、いよいよ今日のメインの吉峰の在所へ。吉峰川に沿って歩く。



徐々に標高も上がっていく。吉峰寺の登り口に達する。みんなで写真撮影。ここからは徹通坂と名付けられる急な登り坂となり、杖を使って滑らないように心して上がっていくこと15分ばかり。突然創建当時とほとんど変わらないと言われる石段の向こうに吉峰寺法堂が見え、静寂の中に我々を引きずり込む。この石段で全員写真。道元禅師が永平寺を開く前の1年間滞在した由緒ある古刹



で、禅師が梅を好んだことから「老梅山吉峰寺」と呼ばれる。法堂の中やその周囲で思い思いに少し早い昼食。下りは車道を歩く。次に訪れたのは造り酒屋吉田酒造が今春に竣工させた新しい醸造所「吉峰蔵」。ここではお酒の試飲も出来たが、酒粕の入ったアイスクリームがみんなの疲れを癒してくれた。ここを出て吉峰川に沿って進むとすすきの穂波と彼岸花が我々をやさしく見送っていた。えち鉄の踏切を越えたところで短縮コースは竹原駅へ。みんなで手を振って分かれて九頭竜川畔の中島公園へ。ここはカヌー競技フリースタイルの練習場もあり、下見の日には鮎釣りの人も多かったが今日はほとんどいなかった。九頭竜川の風情を楽しんでゴールの竹原駅へ。お疲れ様でした！